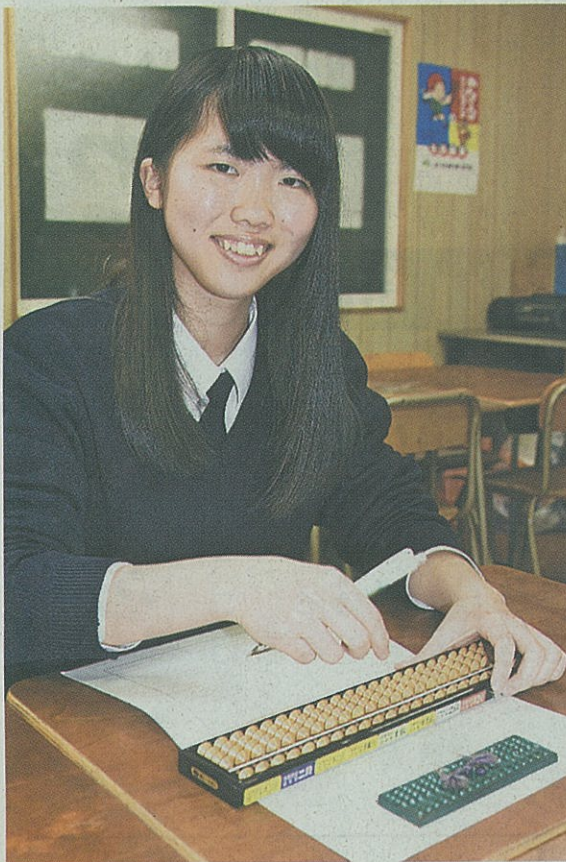


(第3種郵便物認可)

# 実った1級満点合格

## 花北青雲高の斎藤さん



「続けてきて良かった」と喜びをかみしめる斎藤晴香さん

## 珠算検定で全国唯一 積み重ね「将来生かす」

花巻市石鳥谷町の花北青雲高(佐藤睦朗校長、生徒491人) ビジネス情報科3年の斎藤晴香さんは、第186回全国商工会珠算検定試験で全国唯一の1級満点合格を果たした。小学4年生から積み重ねた努力の成果を発揮し「すごいうれしい。一問も間違えられないというプレッシャーから解放され、ホッとしている」と達成感をにじませる。

同検定は全国商工会連合会主催で9月中旬に行われ、1級試験は▽見取り算10問(各10点)▽掛け算20問(同5点)▽割り算20問(同5点)を30分以内に計算する。全国で341人が受験し、合格者は82人。

1級は中学1年生で既に合格していたが「満点を目指す」と今年から挑戦。唯一の満点合格に「無心で臨んだのが良かった」と振り返る。

小学4年生の時に何げなく同町の辻分珠算学院八幡教室に通い始めたが、「珠算部に入るから」と高校入学を機に一度やめた。1年生のとき出場した東北大会で成績が振るわず「悔しい。もっと上達したい」と一念発起。同教室に戻り、部活との掛け持ちで練習を重ねた。

斎藤さんは10月に行われた日本商工会議所主催の第211回珠算能力検定試験でも1級を受験し合格。来春からは盛岡市の専門学校で医療事務の勉強に励む。

斎藤さんは「そろばんは生活の一部で、楽しかったから続けてこられた。継続力や集中力が身に付いたはずなので将来の仕事にも生かしたい」と意気込む。